

## 大阪大学経営協議会（令和2年度 第4回）議事要旨

日 時 令和3年3月15日（月）13時30分～16時22分

場 所 大阪大学吹田キャンパス本部事務機構棟401会議室  
大阪大学東京オフィス（テレビ会議）

出席者 西尾総長（議長）

池上、井野瀬、大石、鈴木、多田、塚本、津賀、土屋、鳥井、中野、村尾、CASSIM、  
米田、金田、田中、三成、河原、尾上、中谷、工藤、奈良、小笠原、竹村、馬場口、  
土井、有川 各委員

欠席者 来島、出口 各委員

議事に先立ち、西尾議長より会議開催に必要な定足数を満たしている旨の報告があった。

また、前回（11月4日開催）の議事要旨については、事前に各委員に照会し、内容を確定して本学ホームページに公表済みである旨の報告があった。

続けて、西尾議長より、大阪公立大学の英語名称についての報告及びスーパーグローバル大学創成支援事業の中間評価結果についての報告があった。

### 議 事

#### 【議事】

#### 1 令和3年度大阪大学年度計画（案）について

三成委員から、配付資料に基づき、令和3年度の年度計画の策定について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 2 令和3年度当初予算（案）について

中谷委員から、配付資料に基づき、令和3年度政府予算案の概要について報告があった後、本学の令和3年度予算案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 3 大阪大学 大学改革のいま（令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果等）

西尾議長から、配付資料に基づき、令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果及び国立大学改革強化推進補助金採択事業フォローアップにおける所見について報告があった。

#### 4 OU マスタープラン 2027（中間まとめ）について

西尾議長から、配付資料に基づき、OU マスタープラン 2027 の中間まとめについて説明があった。

なお、学外委員より以下のような意見があった。

- ・今の学生が10年後にどれだけ社会創造の担い手になり得るのかが重要であり、卒業後の活躍度や貢献度をチェックできるようなフィードバックの仕組みがあれば、大学の教

育の意義が正しく評価されると考えられる。また、大学生活の中で、考える力やリーダーシップ、レジリエンスのような将来のキャリアに影響を与えるような力がどのように育まれたかが可視化できると、大学教育と社会とのつながりが明確になると考える。

- ・基礎研究から社会実装へ、そしてまたその社会課題から基礎研究へ戻すというエコシステムは時間的にかなり大きなサイクルを回す必要があり、企業ではそのような大きなサイクルを描きにくい。社会の中でうまく企業や大学が役割分担できれば良い。
- ・大阪大学ならではの特徴がより鮮明になるとよい。社会ソリューションイニシアティブと ELSI などは独特の取組みであるので、強調していくべきである。
- ・大学が持つ最大のリソースは人材である。教員と職員、その周りには学生や院生がおり、そして社会がある。これらすべてを橋渡しできるような人材が重要である。大阪大学らしい人材育成を行ってほしい。

#### 5 教職員の給与について

奈良委員から、配付資料に基づき、賞与引き下げに伴う対応及び諸手当に係る改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 6 持続的な発展のための組織の改革について

西尾議長から、配付資料に基づき、持続的な発展のための組織の改革について説明があった。

#### 7 連携推進協定の締結について

金田委員から、配付資料に基づき、新興感染症に係る連携推進協定の締結について報告があった。

#### 8 信用格付の取得について

中谷委員から、配付資料に基づき、信用格付を取得したことについて報告があった。

#### 9 大学院人文学研究科の設置について

三成委員及び金水総長補佐から、配付資料に基づき、大学院文学研究科と大学院言語文化研究科を統合再編し、令和4年度4月より新たに大学院人文学研究科を設置する構想案について説明があった。

#### 10 前回のご意見に対する取組状況について

西尾議長から、配付資料に基づき、前回の本協議会で学外委員からいただいた意見や助言に対する取組状況について報告があった。

#### 【その他】

##### 1 経営協議会委員の交替について

本協議会学内委員のうち、3月をもって退任となる土井委員から挨拶があり、併せて、西尾議長から、後任について配付資料のとおり指名したことの報告があった。

(以 上)